

プログラム 第1会場 (1F・フォレスト)

シンポジウム1 救命士の危機管理 8:40~10:10

座長 有賀 徹 (労働者健康安全機構)

澤野 誠 (埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター)

S1-1

救急救命士の業務と危機管理

安齋 勝人 (埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター・救急科)

S1-2

救命士の危機管理 新規養成における危機管理教育

尾方 純一 (救急振興財団 救急救命東京研修所)

S1-3

救急救命士に必要な安全管理の知識

加藤 渚 (厚生労働省)

S1-4

なぜアメリカ合衆国のパラメディックは多数の『特定行為』を行えるのか？

資格取得教育の視点から考える

金子 仁 (東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)

S1-5

救急活動時の安全管理

小林 孝之 (東京消防庁救急部 救急指導課)

シンポジウム2 ビッグデータ等の管理におけるリスクマネジメント 10:15~11:45

座長 佐々木 淳一 (慶應義塾大学医学部救急医学)

林 宗博 (日本赤十字社医療センター 救命救急センター)

S2-1

救急医療・集中治療現場における医療情報の現状と課題

鷺坂 彰吾 (日本赤十字社医療センター 救命救急センター・国内医療救護部)

S2-2

医療情報システムの安全管理

横田 慎一郎（東京大学医学部附属病院 企画情報運営部）

S2-3

サイバー攻撃から医療情報を守るために

英 敏秀（NTTコミュニケーションズ株式会社 プラットフォームサービス本部
マネージド&セキュリティサービス部）

S2-4

東京都立多摩総合医療センターにおいて ECMO カーのライブ映像等遠隔医療通信で活躍する
KizunaWeb システムの情報通信セキュリティについて

亀田 冬樹（ボーダレス・ビジョン株式会社）

シンポジウム 3 ECMO 管理におけるリスクマネジメント 13:15~14:45

座長 堀越 佑一（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）

濱口 純（同上）

S3-1

ECMO 機器合併症を“減らす”ではなく“制す”

萩原 祥弘（済生会宇都宮病院 救命救急センター）

S3-2

呼吸 ECMO 症例における院内感染に対する risk management

文屋 尚史（札幌医科大学医学部救急医学講座）

S3-3

当院における呼吸 ECMO 管理中の合併症

丸山 隼一（福岡大学病院 救命救急センター／ECMO センター）

S3-4

ECMO と医療安全についての当院での取り組み

高氏 修平（北海道大学病院 救急科）

S3-5

臨床工学技士による ECMO のリスクマネジメント

三浦 瞳（東京都立多摩総合医療センター 臨床工学科）

S3-6

長期 ECMO 管理における多職種連携の取り組み -症例経過を通じた振り返り-

緒方 嘉隆（八尾徳洲会総合病院・集中治療科）

シンポジウム 4 地域連携のリスクマネジメント 16:10~17:40

座長 櫻井 淳（日本大学医学部救急医学系 救急集中治療医学分野）

金子 仁（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）

S4-1

国分寺市の医療連携におけるリスクマネジメントの課題

野村 敦宣（国分寺市医師会）

S4-2

東京都子ども救命センターの一施設としての現状と課題

渡邊 伊知郎（東京都立小児総合医療センター 救命集中治療部 集中治療科）

S4-3

急性期病院のソーシャルワーカーの立場から

柳瀬 一正（東京都立多摩総合医療センター 患者・地域サポートセンター）

S4-4

開業医から病院への医療連携におけるリスクマネジメントについて

春日井 啓悦（さくら通りクリニック／国立市医師会）